



はな 藤 花

学校便り 令和4年度 7月号
「花いっぱい 読書いっぱい 汗いっぱい」の学校
創立143年 児童数31人 日置市立花田小学校

安心・安全な学校に

校長 曾山 志保

7月15日に鹿児島県は「爆発的感染拡大警報」を発令しました。7月の初めまでは、感染も落ち着き、様々な規制も解かれて日常が戻りつつある様子が見られていましたが、事態は一気に急変し、これまでにない感染が広がっております。花田小も夏休みまであと数日というところで、感染拡大を防ぐための措置を講じました。この措置に対して、保護者の皆様も大変だったことと思いますが、御協力いただいたお陰で、子どもたち全員揃って終業式を迎えることができました。

普段から「学校は子どもたちにとって安心・安全な場所でなければならない」と心に留め、学校経営して参りました。事あるごとに文書やメールを発信し、子どもたちが元気に学校生活を送れるように保護者や地域関係者の方々に御協力いただいてきました。しかし、一番大事なことを見落としていたことを今回思い知らされました。それは、子どもたちの気持ちに寄り添っていなかったこと、子どもたちに「大丈夫だよ。」のメッセージをちゃんと届けていなかったことでした。ハード面ばかりでなく、心の内にも「安心・安全」が届いていなければ、本当の「安心・安全な学校」とは言えないのです。そのことに気付かせてくれた子どもたちに感謝します。

さて、感染が拡大する中、夏休みに入ります。これまで通りに手洗い、消毒に心掛け、マスクもその時の状況を判断しながら着けたり外したりするなど熱中症対策をとりながら、「楽しかったな。」と心から思える夏休みにして欲しいと願います。保護者や地域の皆様には、夏休み期間中においても、子どもたちへの温かな見守りをよろしくお願い致します。

お知らせ

☆夏休みタブレット端末を使って夏休み課題に挑戦！！

日置市では、夏休みにタブレット端末を持ち帰り、夏休みの課題を解決するための道具として活用推進しています。そこで、花田小でも子どもたちにタブレット端末を使って夏休みの課題に取り組みさせます。子どもたちには学年に応じた使用例を参考にさせながら、決めて取り組んでもらいます。どんな使い方をしてくるのか、子どもたちの発想力に期待しています。

学校での活用風景



持ち帰りのためのタブレット端末操作の練習をする1年生



図書室の利用の見本(よい例・悪い例)をタブレット端末で写真を撮って編集し紹介する図書委員の児童



永吉・和田小との田植え

6月27日(月)に、永吉校区にある山神の郷の田んぼで、永吉・和田小との田植えを行いました。今年度は、3校の子どもたちがそれぞれ4つの班で分かれて活動しました。多大なるご協力に、いつも感謝しております。

田んぼや田植えについての説明を聞き、田んぼに入りました。特に1年生は、田んぼに入るのが初めての子どもたちもいて、貴重な体験と交流を行うことができました。2年生以上は、経験しているもので、とても上手に植えていました。収穫の10月頃が楽しみです。



田んぼの先生(内さん)たちから、田んぼの役割や苗の持ち方などを教えてもらいました



上の学年の植え方を見ながら、心を込めて植えました

ALTのジェームズ先生も一緒に

ウミガメの卵を孵化場へ

前PTA会長の内田さんから連絡をいただき、校内の孵化場に140個の卵を1~3年生が入れました。卓球のボールみたいと興奮気味でした。約60日くらいで子ガメたちが生まれてくるようです。



ありがとうございました

これまで外国語活動や英語でお世話になったALTのジェームズ先生が、故郷イギリスに戻るため、1学期でお別れです。ありがとうございました。



8月行事予定

- 1日(月) あいさつの日 出校日
- 11日(木) 山の日
- 11日~17日 学校閉庁日
- 19日(金) 出校日 PTAパトロール
- 21日(日) PTA奉仕作業
- 28日(日) PTA奉仕作業予備日



※ 曇り日が続きます。適度な塩分や水分をとり、熱中症に十分気を付けましょう。